

上田高校関東同窓会新年会を開催

上原 昇（2組）

1月18日（土）の夜、千代田区一ツ橋の日本教育会館で恒例の関東同窓会新年会が開催されました。当日は13時30分から各期の代表幹事による幹事会が行われた後、15時30分から新年会が始まりました。新年会の会場は日本教育会館2階の中華「泰南飯店」で、新年会としては初めてのテーブル着座によるパーティとなりました。

参加者は54期から116期までの80名。60年以上の世代を超えての交流は同窓会ならではの醍醐味といえます。

65期の参加は代表幹事の丸山暢久君（4組）、同じく代表幹事で同窓会相談役の筆者（上原）そして丸山隆平君（9組）の3名でした。

今回のアトラクションは116期のトロンボーン奏者の今井裕太さんを招いてのミニ演奏会です。今井さんは上田一中から上田高校を経て、東京音楽大学を卒業、プロの演奏家として活躍しています。ピアノ伴奏は東京音大の先輩である満田俊彦さんです。

サンサーズの「白鳥」、アッペルモントの「カラーズ」など6曲の熱演に会場からの拍手喝采が鳴り止まない盛り上がりとなりました。

昨年新年会での115期の小林公哉さんのビブラフォン演奏に続き、超若手ミュージシャンの力強いパフォーマンスが我々聴衆に元気を与えてくれました。

トロンボーン演奏といえば、今回の今井さんの師匠である奥村晃さん（89期）も2017年の第56回関東同窓会総会でのアトラクションで演奏を披露しています。

音楽の世界でも同窓の絆が脈々と繋がっていることが分かりました。

さて、場所を変えての懇親会は出席者中、最年長世代の宮島光男さん（55期）のスピーチと乾杯の発声でスタートしました。

会場では年代期ごとに決められたテーブルに座り、飲んで、食べて、話してのあっという間の2時間でした。

関東同窓会で、次に皆で集まる機会は6月28日（土）、如水会館での総会です。

同期諸氏の参加をお待ちしています。

次頁に演奏会と懇親会の写真（副幹事長の小山勇さん（92期）提供）を掲載しました。



今井裕太さん



懇親会風景

以上